

2010年05月25日

第4回研修会 及び 第2回現地見学会 開催報告

KSCD 事務局

第4回研修会の開催

京滋コンクリート診断士会では、第4回研修会を以下のとおり開催しました。当日は飛び入り参加も加わり60名近いご出席を頂き、盛況裏に終了できました。ご出席頂きました皆さまのご支援とご協力に感謝いたします。

1. 日 時 : 平成22年4月20日(火)午後1時20分～4時45分
2. 会 場 : 京都テルサ 西館 第2会議室
3. 第4回研修会 : ●釜江 克宏教授(京都大学原子炉実験所 安全原子カシステム研究センター)
「地震動予測研究の現状と今後の課題」
●南 宏一教授(福山大学 工学部 建築・建設学科)
「低強度コンクリート既存建物の耐震診断・耐震補強」



▲釜江 克宏先生



▲南 宏一先生



▲会場の様子

- 会場は飛び入り参加もあって満員御礼でした。
- 講演は、普段なかなか聞くことのできない地震動予測や低強度建物の実態で、参加者のみなさんも講演に引き込まれていた様子です。
- 懇親会は、みなさんそれぞれに交流を深め 和やかな雰囲気です。次回への期待が寄せられました。



第2回現地見学会の開催

今年度の主要行事の一環として、去る5月17日に診断調査訓練を実施しました。受講者は本会会員約30名のみで、講師には本会顧問の河野先生(京都大学大学院教授)をお招きしました。構造物のひび割れ発生に関し、一般的な温度変化によるものと乾燥収縮によるものとの違いなどについて説明を受けました。会員のみなさま、暑いところお疲れ様でした。ご協力をいただき誠にありがとうございます。

次回、京滋コンクリート診断士会の行事は9月に第3回現地見学会を開催する予定です。どうぞ奮ってご参加ください。